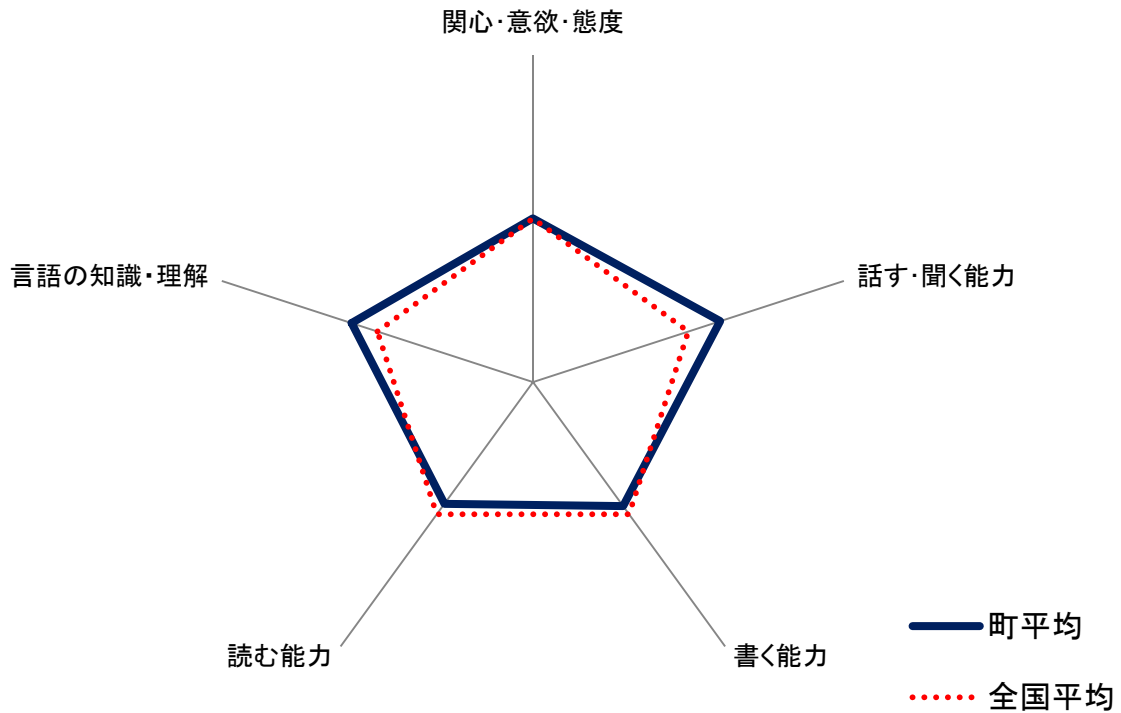


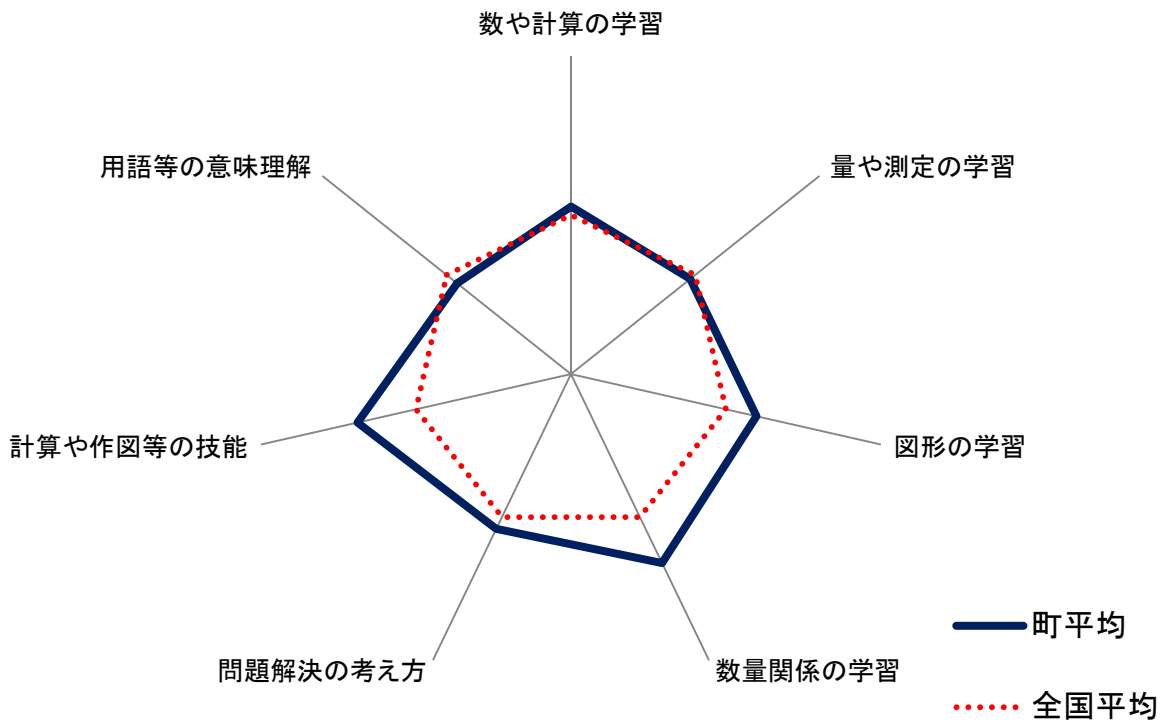
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

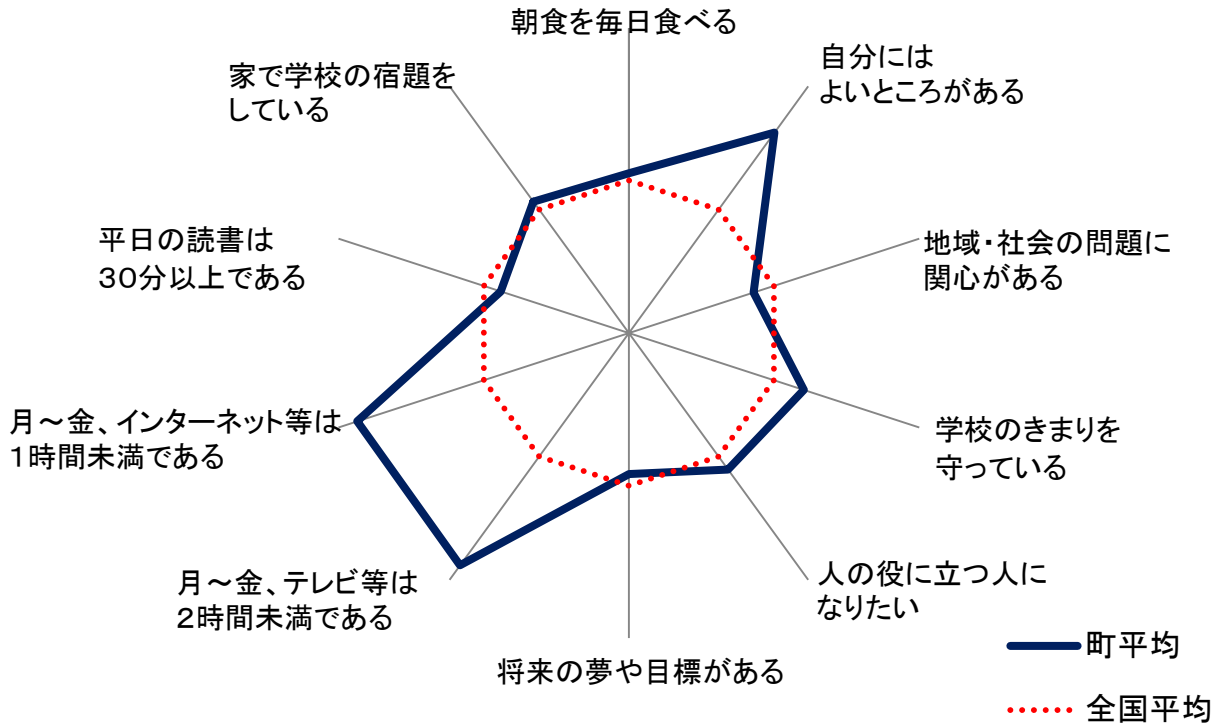
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 分析

国語、算数ともに、全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っている。特に国語は「話す・聞く能力」、算数は「計算や作図等の技能」、「数量関係の学習」の各項目が良好である。今後、更なる学力の向上と定着に向けて、各教科において基礎と応用のバランスの取れた学力の育成を図る取組が望まれる。

児童質問紙調査は、取り上げている全ての項目で肯定的な回答が、全国平均とほぼ同じか上回っている。特に「平日のテレビ等の視聴時間」、「平日のインターネット等の利用時間」、「自分にはよいところがある」の各項目はきわめて良好である。今後は、子どもたちの自己肯定感の高さを将来の夢や目標をもつことや地域・社会に関心をもつことなどにつなげるような指導が望まれる。